

口での消化

歯で糸状かく砕く。
(唾液腺)から
(唾液)が出る。

消化酵素
(アミラーゼ)が含まれ、
デンプンを麦芽糖に
分解する。

すい臓

で作られた
(すい液)と混ぜ
られる。

消化酵素を含む

(アミラーゼ
リパーゼ
トリプシン)

小腸

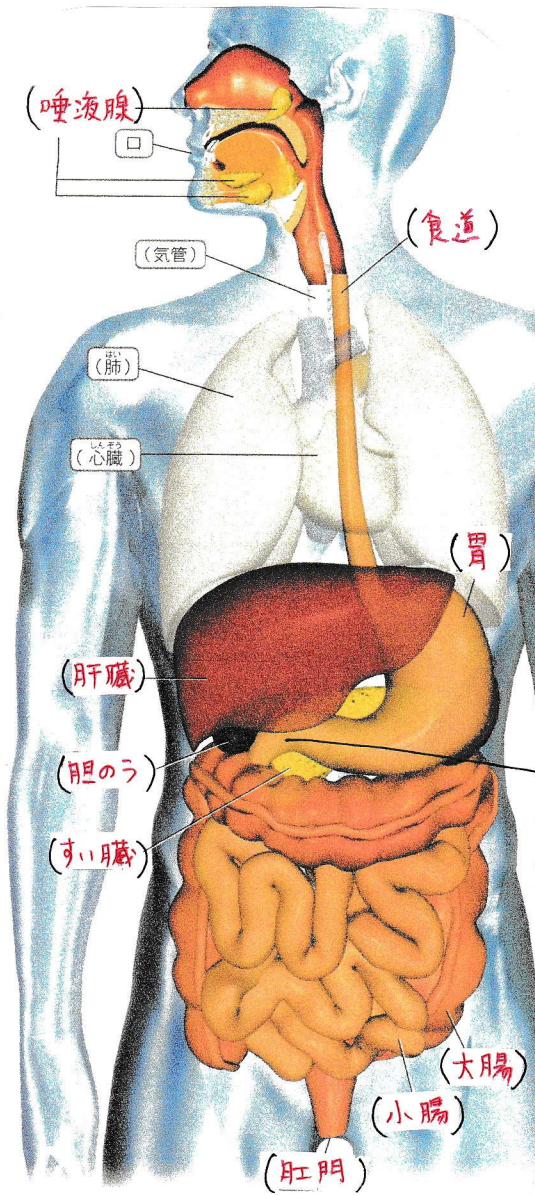
消化された養分は小腸で吸収されます。

小腸の内側の壁にはたくさんのひだ^{ビラウモラ}があって、ひだの表面には(柔毛)という小さな突起がたくさんある。

なぜ柔毛になっているの？

(表面積を大きくして、吸収効率を高めるため)

柔毛の内部には(毛細血管)という細い血管と(リンパ管)がある。



胃での消化

収縮をくり返して食物を
糸状かくつぶすとともに
(胃液)を出す。

塩酸や消化酵素の
(ペプシン)が含まれ
(タンパク質)を分解する。

十二指腸

消化酵素ではないが、
(脂肪)を分解しやすくする
(胆汁)を送る

(肝臓)で作られ、
(胆のう)でたくわえられる。